

問題【社会】

豊臣秀吉に関する以下の問いに答えましょう。

- (1) 豊臣秀吉が山崎の戦いで破ったのは誰ですか。
- (2) 豊臣秀吉が賤ヶ岳の戦いで破ったのは誰ですか。
- (3) 豊臣秀吉が関白を辞したあと、何と呼ばれていましたか。
- (4) 織田信長や豊臣秀吉に仕え、わび茶の作法を完成させたのは誰ですか。
- (5) 1583年に建築を開始した、豊臣秀吉が本拠とした城は何ですか。

豆知識 雑学コラム

天下人・豊臣秀吉 ①

豊臣秀吉は信長亡き後、天下の情勢を勝ち抜いて天下統一を成し遂げます。秀吉についてはエピソード面と政策面を中心にいきたいと思います。今回はエピソードを中心に送りします。

信長に仕えた秀吉ですが、初めから信長に仕えていたわけではありません。最初は今川家の家臣に仕えていた時期があります。ちょっと意外ですよ。名前は「木下藤吉郎」、信長に仕えてからは「羽柴秀吉」に改名しています。「豊臣秀吉」と名乗るのは関白や太政大臣になるタイミングからです。ちなみにあだ名は、サ○、は○ネズミ…などと呼ばれることもあったとか。いいあだ名ではないので伏せておきます…。

秀吉が信長に気に入られるエピソードとして有名なのは「懐で草履を温めた」話ですね。冬の寒い日に信長が草履を履こうとすると何故か温かい…。信長が「尻に敷いていただろ！」と秀吉を問い詰めると、「抱えて温めておりました！」と切り返したとか。この話の信憑性は低いようですが、頭が切れる人物というイメージがあったのかもしれませんが。また「人たらし」と呼ばれるくらいコミュニケーション力が高かったとも言われています。農民からの成り上がりですから、信長の家臣をはじめとした人との付き合い方や相手を見る目が養われていったのでしょう。

ただ天下人となった晩年は権力に溺れてしまい、秀吉の良さが失われてしまったのも事実です。誰でも権力を手にしてしまうと変わってしまう可能性があるってことですね。ですが、信長の跡を継いで天下統一を成し遂げたこともまた事実なので、次回は秀吉の政策面を送りします。

【解答】

- (1) 明智光秀 (2) 柴田勝家 (3) 太閤
(4) 千利休 (5) 大阪城(大坂城)